

令和6年度一般選抜 個別学力試験問題（前期日程）
小論文（教育学部 学校教育課程Ⅰ類）

※【出】は「出題意図」を，【解】は「解答又は解答例」を表す。

1

- 問1 【出】課題文に登場する二つの言葉（メリトクラシーとペアレントクラシー）の意味を把握した上で，その違いを説明する能力を評価する。
- 問2 【出】課題文を的確に読み取り，新自由主義的教育政策とペアレントクラシーとの関係性について，著者がどのように捉えているかを説明する能力を評価する。
- 問3 【出】課題文および複数の図を用いて，日本の教育の状況を論理的に説明する能力を評価する。

<出典>

課題文

志水宏吉『ペアレントクラシー「親格差時代」の衝撃』朝日新書，2022年

図1および図2

文部科学省 HP「令和3年度子供の学習費調査の結果について」

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa03/gakushuui/kekka/k_detail/mext_00001.html

図3

松岡亮二『教育格差－階層・地域・学歴』ちくま新書，2019年

2

設問A

- 問1 【出】(1) 与えられたデータを基に，グラフを用いて表現する力を評価する。
(2) 理科で扱う事象を説明する能力を評価する。
(3) 与えられた情報を基に，部屋に含まれる水蒸気量について論理的に説明する能力を評価する。
- 問2 【出】近年の降水の特徴に関する文章やグラフを読み取り，その内容を説明する能力を評価する。

<出典>

資料1

鬼頭昭雄「気候変動の現状と将来～地球温暖化による水循環の変化～」『沙漠研究』31-4, 95-101, 2022年

設問 B

問 1 【出】象形文字及び、ローマ数字を用いた記数法についてその原理を理解したうえで、問題の求めに応じて算用数字に翻訳する能力を評価する。

【解】(1) 362

(2) 1070

問 2 【出】例示されている 3 つの記数法の特徴を考慮しながら、算用数字の利便性について考察し、論理的に説明する能力を評価する。

問 3 【出】(1)与えられた条件に応じた分数について考察し、それを象形文字の記数法に翻訳する能力を評価する。

(2) (1)の考察結果を基に、半端な量を分子が 1 の分数のみを用いて表すことの利点について考察し、論理的に説明する能力を評価する。

3

問 1 【出】映像に関連する二つの文章を読み解き、それらの文章における根拠を適確に説明する能力を評価する。

問 2 【出】文章 \square から読み取った内容を適確に整理し、「オリジナルからの改変行為」のなされる理由を、文章 \square を踏まえながら論理的に説明する能力を評価する。

<出典>

\square ア 「[社説] ファスト映画 利用者の意識も問われている」『読売新聞』2021年10月26日

\square イ 稲田豊史『映画を早送りで見ている人たち：ファスト映画・ネタバレコンテンツ消費の現在形』光文社新書，2022年